

# 共済組合員申告書（被扶養者）

該当任用区分に   
 正規       臨時的任用       再任用  
 会計年度       その他（      ）

組合員証記号番号	所属所名	氏名	カナ氏名
公立山梨			
現住所		生年月日	性別

所属所受付年月日	支部受付年月日

申告区分	カナ氏名 被扶養者氏名	性別	生年月日 個人番号	続柄	同居区分	職業	年間所得 推計額	住民票住所	現住所	事実発生日	申告事由	扶養手当 受給該当	扶養手当 受給開始 年月	給与事務 担当者の 証明印	認定または 取消年月日
認定									<input type="checkbox"/> 住民票住所と同じ						
認定									<input type="checkbox"/> 住民票住所と同じ						
認定									<input type="checkbox"/> 住民票住所と同じ						
認定									<input type="checkbox"/> 住民票住所と同じ						

証明等	<p>1. 「公立学校共済組合山梨支部の被扶養者の要件を備える者について」の内容を確認し、「被扶養者認定添付書類一覧」の該当書類を添え、添付書類等が不足する場合は支部の求めに応じて提出すること。</p> <p>2. 事実発生日から起算して30日を超えた場合は、届出日以後の日からの認定になること。</p> <p>上記1.2.のことについて承知し、本申告書のとおり申告します。</p> <p>公立学校共済組合山梨支部長殿</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>氏名</p>	<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>所属機関の長 職名</p> <p style="text-align: right;">氏名</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-left: auto;">印</div>
-----	--	--

申告区分  
 認定 : 被扶養者認定申告

事務担当者氏名 :

電話番号(内線) : (      )

【記入例】被扶養者認定

# 共済組合員申告書（被扶養者）

該当任用区分に✓

- 正規       臨時的任用       再任用  
 会計年度       その他（ ）

組合員証記号番号 公立山梨 00123456	所属所名 〇〇市立〇〇小学校	氏名 共済 太郎	カナ氏名 キョウサイ	所属所受付年月日 〇〇市 〇年〇月〇日	支部受付年月日
住所 山梨県甲府市丸の内〇-〇-〇		注意 実際の居住地の住所 県内の場合は市郡から記入。 県外の場合は県名から記入。 住民票住所と同じ場合は✓を記入。	生年月日 昭和〇年〇月〇日	所属所受付年月日 〇〇市 〇年〇月〇日	

申告区分	カナ氏名 被扶養者氏名	性別	生年月日 個人番号	続柄	同居区分	職業	年間所得 推計額	住民票住所	現住所	事実発生日	申告事由	扶養手当 受給該当	扶養手当 受給開始 年月	給与事務 担当者の 証明印	認定または 取消年月日
認定	キョウサイ カズキ 共済 一樹	男	平成〇年〇月〇日 000000000000	長男	別居	大学生	0円	甲府市丸の内 〇-〇-〇	<input type="checkbox"/> 住民票住所と同じ 東京都〇〇区〇〇 〇-〇〇-〇	令和〇年〇月〇日	扶養替え	非該当			
認定	キョウサイ カズミ 共済 一美	女	昭和〇年〇月〇日 000000000000	妻	同居	無職	0円	甲府市丸の内 〇-〇-〇	<input checked="" type="checkbox"/> 住民票住所と同じ	令和〇年〇月〇日	退職による	該当	令和〇年〇月	事務	
認定									<input type="checkbox"/> 住民票住所と同じ						

個人番号は、外国籍又は外国名の方のみ記入。

「公立学校共済組合山梨支部の被扶養者の要件を備える者について」および「添付書類一覧」を組合員へ配布。組合員は、資料および文面を確認したうえで署名。

扶養手当が支給される場合は「該当」  
支給されない場合は「非該当」  
※「扶養手当受給開始年月」および「給与事務担当者の証明印」は、「該当」の場合のみ記入・押印。

共済記入欄のため、空欄で提出。

証明等	1. 「公立学校共済組合山梨支部の被扶養者の要件を備える者について」の内容を確認し、「被扶養者認定添付書類一覧」の該当書類を添え、添付書類等が不足する場合は支部の求めに応じて提出すること。 2. 事実発生日から起算して30日を超えた場合は、届出日以後の日からの認定になること。 上記1.2.のことについて承知し、本申告書のとおり申告します。 公立学校共済組合山梨支部長殿 令和〇年 〇月 〇日	上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。 令和〇年 〇月 〇日 職名 〇〇市 〇〇〇 所属機関の長 氏名 山梨 一郎	公印
	氏名 共済 太郎		

申告区分  
認定 : 被扶養者認定申告

申告書の証明等欄の「組合員申告日」、「所属機関の長の証明日」、「所属所受付年月日」の整合性に注意して記入してください。  
(組合員の申告日 → 所属所受付年月日 → 所属機関の長の証明日の順)